

職員コーナー

理事長は見た！！ 高塚 貢さん編



3年前の春、高塚さんに初めてお会いしました。実直そうで、一本筋の通った男といった第一印象でした。その印象は月日が過ぎた今でも変わることはなく、誠実でまっすぐな人柄にはほれほれするほどです。推測ですが、彼のそんなキャラクターは幼少期からずっと続けてきた柔道で培われたものでは、と思っています。聞くと、ところによると、岐阜（彼の地元です）大会ではトップクラスの成績とのこと。〇〇道を極めんとする人はやはり芯が強く魅力的です。余談ですが、柔道からの知識だと思いますが体のメカニズムについても詳しく、先輩職員も彼から教わることは少なくありません。

そんな高塚さんは現在コアラハウスの主任職員として、管理者をよく支え他のスタッフと協力しながら現場を切り盛りしてくれています。後輩職員に対しては、体育会系にありがちな根性論命の先輩風ではなく、威厳はもちながらも後輩想いの優しく強い先輩といった雰囲気です。また、利用者さんからの信頼も厚く、一目置かれる職員でもあります。新人時代から管理者と私の共通認識でもあったのですが、彼は利用者さんとのコミュニケーション、支援について、センスがあります。そのセンスを知識と経験で磨いていけば、さらに素晴らしい支援者、管理者になっていけると確信しています!!

ところで、ギャップというのは人にとって魅力にもなるのですが、体育会系の柔道男の高塚さん、意外にも一部の職員からは王子とあだ名される一面もあります。きつとしっかり親御さんから躰けてもらったのでしょうか、言動のところどころから育ちのよさが垣間見えます。仕事の服装はTP0にあわせラフなもののですが、プライベートではよい服をきちんと選びさつと着こなすオシャレ王子です。ファッションについてはおそらくゆめネット随一の博識で、私もいろいろ教えてもらいました。アウトレットや百貨店での上手な買い物の仕方も教わりました。そんな話をしている彼は次から次に話題が溢れ出てくるおしゃべり怪獣?!でもあります。福祉の専門バカでなく、何かについて熱く語れる知識があるのは素敵だと思います!!

高塚さんには、この春からは法人にとって重要なプロジェクトのメンバーに加わってもらっています。そしてゆめネットの一大イベント「ふれあいまつり」の実行委員でもあります。大変な時期だと思いますが、高塚さんなら出来る、殻を突き破って一回り大きくなって欲しい、そう願い期待しています!!今、最も旬な男のひとり高塚貢さん、これからゆめネットをよろしく願います。

【キョウコノゴロ】

平成26年5～6月活動報告

月	日	事柄
5	9	部門長会議
	15	管理者会議
	16	るるぶ旅行（～17日）
	20	金山SELPパン販売（～22日）
	20	中川区相談支援部会（上原）
	29	ゆめネット理事会
	31	ゆめさほキャンプ（～6月1日）
6	2	地域福祉経営力強化講座（法人内研修）
	4	名古屋市長指導（上原）
	5	部門長会議
	8	自閉症基礎講座（山田）
	10	管理者会議
	13	マナー研修（奥村）
	17	金山SELPパン販売（～19日）
	17	中川区相談支援部会（上原）
	18	会計研修（上原）
	19	新任職員基礎研修（水谷・岡地）
	20	救急救命研修（岸）
	21	同朋大学人材フェア（小山）
	21	性教育講座研修（～22日）（池口）
	25	ゆめとまご家族定例会（安井・鷹巣）
	30	地域福祉経営力強化講座（法人内研修）

平成26年7月 活動予定

月	日	事柄
7	1	金山SELPパン販売（～2日）
	1	チームあま役員会（武吉・鷹巣・上原）
	5	福祉人材フェア（鷹巣・上原）
	8	サービス等利用計画研修（小山）
	8	中川区自立支援協議会&部会（上原）
	9	個別支援計画研修（吉田・高塚）
	19	ゆめネットふれあいまつり
	23	法人監査（小山・鷹巣）
	23	ぼると保護者交流会
	24	グループホーム研修（～25日）（川野）
	25	障がい者の働く場 パワーアップフォーラム（武吉）
	25	救急救命研修（福手）
	29	地域福祉経営力強化講座（法人内研修）

社会福祉法人ゆめネット 事務局

〒454-0869

名古屋市中川区高畑二丁目2番地

荒伊ビル401号室

TEL:052-354-5826 FAX:052-304-8925

E-mail:nagoya@yume-net.or.jp



(作：加藤・絵：宮田)

社会福祉法人ゆめネット 「あなたらしく わたしらしく」

ハイライト:

- ・各事業所の紹介
- ・季節イベントの報告
- ・新人スタッフ紹介コーナー



各事業所紹介コーナー

言葉とは奥深いものです… 《生活介護総括：増村》

梅雨も明け、本格的な夏を迎えようとしていますが、皆様お元気にお過ごしでしょうか？ゆめネットの仲間は、暑さにも負けず元気に毎日過ごされています。

さて、先日雑誌を読んでいたところ、とても印象的なことが記載されていました。

私が読んだのは、いわゆる育児本で、その中で『育』という言葉は「子どもが育つ」の如く自動詞として使われることも多く、その意味合いがとても重要だということです。つまり、『育児』は「児を育てる親が主役」と捉えてしまうことも多いのですが、「育」の主役は「育つ側」であって、決して育てる側ではないということです。従って親が子どもを育てるとき、あくまで育つ子どもが主役で、親はそれをただ助けるだけだと言うのです。

それを見て私は育児だけでなく、教育や生活支援、就労支援においても同様の考え方ができるのではないかと、と妙に納得してしまいました。

『育』の言葉の意味は「そだてる」。

そだち。成長する。」です。支援する側が主役になるのではなく、「仲間が主役となり、成長して行けるような支援をしていきたい！」そんな思いをあらためて感じる機会となりました。

4月から社会人としてゆめネットに加わった仲間達もそれぞれ育っています。ぽこ あ ぽこの仲間となったKさんは当初、職員からの指示がないと動くことができませんでした。しかし今では、自ら仕事に向かうことができるようになり、役割や仕事に対する責任感が出てきました！

また、コアラハウスの仲間となったYさんは、にぎやかすぎる雰囲気が苦手なようで、当初はみんなが集まるデイルームではなく、静かな場所で過ごすことがほとんどでした。しかし、徐々にみんなと過ごす時間が多くなり、今ではおもしろコメントを連発してムードメーカーになっています！

今後も、育ち行く「=成人になる」仲間の姿をしっかり見守り、寄り添っていくことができる職員を目指していきたいです。

《ゆめ通信ベストショット☆》

【生活介護 記事1】【就労部 記事2】【余暇 記事3】【季節イベント 記事4】



各事業所紹介コーナー

生活介護部門 ゆめとまと

《安井》 記事 1

ゆめとまとで育てているトマトの苗も、梅雨の雨を受けながら土台を固めてしっかり育っています。仲間の皆さんの成長も着実に一つずつ実を結んでいる今日この頃です。

仲間の皆さんと関わらせて頂いている中で、ふと振り返ると成長を感じることが、しばしばあります。

ダンスが上手になったり、野菜の袋詰め作業が早くできるようになったり…。個人では、朝の会で良いタイミングで声を出して返事ができるようになった仲間がいます。毎日練習してきて、5年目の今年しっかりと返事ができるようになってきまし

た。そのことを思うと個性や障がいを受け入れるだけでなく、本人さんに期待することも必要だなと思いました。

目立った個性や問題などに目を向けがちになってしまいがちですが、このような発見をしていくことが、私たちゆめネットが目指す「あなたらしく、わたしらしく」に繋がっていくものだと感じております。

我々スタッフも色々なことを学ばせていただきながら、仲間の皆さんと一緒に成長していきたいと思っております。



就労部門 ふれあい就労部

《吉田》 記事 2

今年度就労部ふれあいまつりのご報告です!!と元気に始まるはずだったこちらの記事ですが、残念ながら今年のふれあいまつりも雨のため中止になってしまいました。決定した時は意気消沈でしばらく空を仰いでいました…。

ふれあいまつり当日の様子はお伝えできませんが、仲間たちがしてくれた様々な準備をご紹介します。

まず、チラシ配りでは近所の学童保育所に行きました。あいにく学童っ子達はまだ学校から帰ってきていませんでしたが、指導員の方に“来て下さい”としっかり案

内してくれました。ご近所へのポスティングやお店の前を通った方にチラシを手渡しました。ちょっとドキドキしたようで、良い体験になったかな?と思います。

他には第3コアラハウスの取り組みで作った和紙カードに、仲間達が絵や文字を書き、とても素敵な商品紹介カードを作りました。また、ぽこ商品準備で買い出しや、スイーツづくりと休憩する間も惜しんで一生懸命働いてくれました。仲間達は本当に頑張ってくれました。

来年こそは晴れますように、と今から祈りつつ、一年楽しく過ごしていけたらと思います。



新人スタッフ紹介①

《林》 記事 5



7月より、ゆめとまとでお世話になっております林 翔太（はやし しょうた）と申します。

ゆめネットの方々は、利用者さんも職員さんも元気いっぱいなので、みなさんに負けないようにと日々思っております！

福祉職は初めてということもあり、未熟な面もございますが、皆様のお力になれるよう頑張っていきたいです。

よろしくお願いいたします。

活動報告コーナー

余暇部門 イベントショート 《加藤》 記事 3

美ら風のイベントショートでは『食事』をメインにした企画も組まれています。

今回ご紹介するのはイタリア料理ですが、自分のテーマは「サイゼリアでは食べることができないイタリア料理。」という設定でフルコースを用意しました。

ざっと紹介すると『食前酒・ミモザ』『アンティパスト・人参とブロッコリーと小芋のバーニャカウダ。蟹身ときゅうりのジュレ、河豚の塩辛添え』『スープ・ハマグリとミネストローネ』『プリモピアット・生ハムとほうれん草のフェデリーニ、ジェノバソースで。魚介のフィットチーネ、アッラアメリカー

ナソースで』『セコンドピアット・コトレッタとゴルゴンゾーラのリゾット』『ドルチェ・バナナのティラミス。オレンジとグレープフルーツとブルーベリーのマチェドニア』『コーヒー』と準備して、また当日参加の皆様にはメニューも作成してプレゼントしました。

自分で作った料理は いつも反省ばかりで満足することはありません。実はこの日、ずーっと厨房で皆さんが食べている姿は見えていないのですが、ストップがかかるほど美味しく食べてくれた方もいたようです。ですが…この笑顔があれば十分満足です♪



季節イベント ふれあいまつり 《高塚》 記事 4

長い梅雨もようやく明け、暑い夏が、いよいよ本番を迎えました。熱中症には十分気をつけながら体調管理をしっかりしていきたいですね。

さて、7月19日（土）にふれあいまつりが開催される予定でしたが、大気の状態が不安定な為、今年はスタートからおまつりが中止という残念な結果になってしまいました。

ふれあいまつりは中止となってしまいましたが、当日までの準備において、ゆめネット一丸となり、同じ目標に向かって進むことができたのは本当に良かったと思います！

当日の雨の中でも、本当にたくさんの方々が公園にお見えになりました。「残念です」「来年も楽しみにしています」という嬉しいお声掛けをたくさんいただき、地域の皆様に根付き、本当に愛される『ふれあいまつり』になっているんだと、実感しました。

ボランティア参加していただく予定だった保護者様、この場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。2年連続で中止となってしまいましたが、来年こそはふれあいまつりが開催されることをスタッフ一同願っています。

新人スタッフ紹介②

《川元》 記事 5

6月よりカフェアイリスとぽこ あぽこで働いています川元 理津子（かわもと りつこ）です。

高3の娘と中2の双子（娘・息子）を持つ母です。家ではよく子供たちに「お母さん天然だよなー」と言われております。

以前は高齢者ディサービスセンターに勤めておりました。この経験を活かしながら、これから利用者さん達と一緒に一歩ずつ成長していきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

